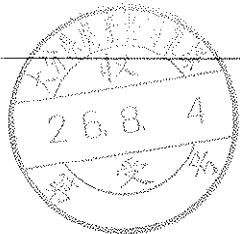


## 様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)



## 産業廃棄物処理計画書

年 月 日

大分県知事 広瀬勝貞 殿

提出者 分県行堺市山香町大字

住 所 山原 2-4661-3

氏 名 北沢 勝実

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	北沢 牧場
事業場の所在地	行堺市山香町大字山原 2-4661-3
計画期間	平成26年4月1日～平成28年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	01 農業
②事業の規模	酪農 乳用牛 138頭
③従業員数	
④産業廃棄物の一連の処理の工程	動物の廻床 ① 利用組合へ委託 90% ② 自家利用 10% 動物の死体、 処理業者へ委託

## (第2面)

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

工場長

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	<u>ふん尿</u>	<u>死体</u>
	排 出 量	<u>2190 t</u>	<u>6 t</u>
(これまでに実施した取組)			<u>無し</u>
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	<u>ふん尿</u>	
	排 出 量	<u>同上 t</u>	<u>t</u>
(今後実施する予定の取組)			

## 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状  ②計画	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	30 t	t
	(これまでに実施した取組)		
①現状  ②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状  ②計画	【前年度（平成25年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
①現状  ②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## (第4面)

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

		【前年度（平成25年度）実績】		
①現状	産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	✓	t	t
	(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類			
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	✓	t	t
	(今後実施する予定の取組)			

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

		【前年度（平成25年度）実績】		
①現状	産業廃棄物の種類	ふん尿	動物死体	
	全処理委託量	✓	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	✓	t	t
	再生利用業者への 処理委託量		t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量		t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量		t	t
(これまでに実施した取組)				
動物死体、ふん尿、その他処理業者 へ委託				

【目標】	
②計画	産業廃棄物の種類
	全処理委託量
	優良認定処理業者への 処理委託量
	再生利用業者への 処理委託量
	認定熱回収業者への 処理委託量
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量
(今後実施する予定の取組)	
新規業者へ委託	
※事務処理欄	